

# 平成25年度予算見積調書

課室名：障害者福祉推進課  
 担当名：総務・障害福祉担当  
 内線：3315

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B58	災害時のためのランニング備蓄事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	高齢者・障害者災害時支援体制整備費	
事業期間	平成18年度～	根拠法令	なし			戦略項目			
						分野施策	020203 障害者の自立・生活支援		
<b>1 事業概要</b> 近年各地で地震や水害などの広域災害が多発しているが、災害時要援護者への支援体制は十分とはいえない状況である。特にストーマ用装具を使用している内部障害者にとっては、災害時の同装具確保は重要であり、時には生命にも関わる問題となる。 そこで、ストーマ用装具（消耗品）をランニング備蓄の方法により常備し、大規模災害時に備蓄事業者から購入して、避難所にいる要援護者に配布するものである。これにより、在宅の災害時要援護者である内部障害者への支援体制を整え、その福祉の向上に資することを目的とする。 (1) 避難所生活困難者支援のためのランニング備蓄 1,956千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 避難所生活困難者のためのランニング備蓄 1,956千円 大規模災害時、ストーマ用装具を必要とする内部障害者が避難所での生活に支障をきたすことがないように、ランニング備蓄の方法によりストーマ用装具の調達体制を整備する。 (2) 事業計画 福祉用具業者とランニング備蓄委託契約を締結し、災害時に必要なストーマ用装具等（想定対象者750人、3日分）の調達体制の整備を行う。 ア ストーマ用装具 2,250枚 (蓄便袋 1,558枚) (蓄尿袋 692枚) イ ペースト 150本 (3) 事業効果 災害時要援護者への防災支援体制を整えることにより、障害者の安心で安全な生活を実現することができる。 平成22年度 防災支援体制の整備 (蓄便袋 964枚、蓄尿袋 428枚、ペースト 52本) 平成23年度 防災支援体制の整備 (蓄便袋 1,014枚、蓄尿袋 450枚、ペースト 55本) 平成24年度 防災支援体制の整備 (蓄便袋 1,600枚、蓄尿袋 710枚、ペースト 154本)					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県 10/10)									
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×0.1人=950千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	1,956							1,956	△51
前年額	2,007							2,007	